



スクールレポート

SCHOOL REPORT 68

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「わじっ子タイム発表会」と中学校での「わかたか合宿」をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

和地小学校「わじっ子タイム」

ふるさと「和地」再発見

和地小学校では毎年、「わじっ子タイム発表会」を行っています。この発表会は、平成17年ごろから始まりました。市の『ふるさと学習』の理念を踏まえ、生活科や総合的な学習の時間などで1年間学習したことを、各学年10分間で劇風にまとめ、保護者やお世話になった地域の方の前で、原稿を見ないで発表します。

平成25年度は、1年「ぴかぴかの1年生」、2年「みんなちがって、みんないい!」、3年「わじっ子ニュース ～わZiP!～」、4年「満点☆うら山レストラン」、5年「阿南町に行ったらこんなところでした!!」、6年「ありがとう 和地小」と題して、工夫を凝らした発表が行われました。

この発表会を通して、子どもたちがふるさと「和地」を再発見したり良さを感じたりするとともに、友達と関わり合いながら表現することの楽しさも感じ取っています。

生き生きと発表する子どもたちの目の輝きが、とても印象的でした。



●和地海岸で岩のりを採る1・2年生



●おいしい梅干しを漬けるぞ!と意気込む4年生

伊良湖岬中学校「わかたか合宿」

ダブルイメージボード※(共同制作)

※【ダブルイメージボード】 びょうぶ型のボードに2つのイメージの絵を施し、左右から見ると違った絵柄になるもの

伊良湖岬中学校では、今年の4月、全校生徒102名による合宿「わかたか合宿」を豊橋市少年自然の家で行いました。この行事が始まって、今年で5年目になります。

今年度のわかたか合宿に向けて、昨年度の卒業式後から現2・3年生がダブルイメージボードの制作に取り組みました。生徒たちは縦割り班で制作するダブルイメージボードの図案を考え、ボードに下書きを始めました。

●ダブルイメージボード制作の様子



合宿では昨年度かいた下書きに色つけをしました。まだ完成してはいませんが、各縦割り班で互いに協力し合う活動が見られました。

今後も、総合の時間を使い色つけを続けていきます。完成したら文化祭で地域の方々に披露する予定です。

皆さん、ぜひご覧ください。